

中国の経済と企業戦略における「新常态」

長江商学院（中国）次席学院長
周立

中国の「新常态」が経済や中国企業の企業戦略にいかなる意味を持っているかを検討する場合、考えるべき多くの異なった側面がある。短期的な追い風によって、中国に改革をもたらすことが加速される。既得権益のような反対勢力によって繰り返し先延ばしにされてきた改革である。今後の中国の経済発展の主たる原動力になるのは消費である。それは、特にまだまだ発展余力のあるサービス分野における消費である。中国企業は、グローバリゼーションとイノベーションのおかげで、テンポは遅いが確実にバリューチェーンを作り出している。中国の経営者と企業はビジネスにおいて一層グローバル化しつつあり、彼らは、時としてそれが高価な反動力になる場合もあるが、さらにグローバル化するビジネス社会を体験している。中国の学生と研究者は他国における研究、仕事、生活の経験を有し、彼らが新たな習得技術をもって母国に戻ることによって中国の発展に重要な役割を果たし続ける。

[ERINA にて翻訳]